お知らせ

十二月例会

・期日　立教180年12月25日
・時間　15時30分受付　16時開始
・場所　教庁4階講堂

報告

十月例会

去る10月25日、教庁4階講堂に於いて「十月例会」を開催。出席は41教区、120直属。

各地の動き

【教区学生層育成者講習会】

・滋賀　10月2日　教務支庁　50名　清水委員出向
・岡山　10月2日　教務支庁　70名　中島委員出向
・佐賀　10月2日　教務支庁　33名　勝村委員出向
・岐阜　10月29日　教務支庁　45名　茶谷委員出向

【直属学生層育成者講習会】

・大垣　10月24日　詰所　35名　福江副委員長出向

業務記録

《立教180年10月16日～11月15日》

10月16日　まなびばチーム会議
19日　事務局連絡会
21日　『Happist』納品
22日　『Happist』発送
24日　人材育成部部会
　　研修会チーム会議
25日　委員会
　　例会
　　広報室会議
　　ＨＡＲＰ勉強会
31日　『Happist』来巻連載企画会議
11月1日　出版部会
　　『Happist』来巻連載企画会議
3日　学修部部会
4日　委員会
　　学修高校の部研究室会議
　　学修高校卒業生コース
　　研究室会議
5日　委員会
　　学修大学の部研究室会議
6日　まなびばチーム会議
　　『Happist』来巻特集企画会議
12日　人材育成部部会
13日　学生部部会
14日　出版部部会
13日　春の学生おぢばがえり
　　プロジェクト会議

TSM
http://tsa.tenrikyo.or.jp

GAKUSEI TANTOSHAHO

学生担当者報 12

Vol.369

発行／天理教学生担当委員会　発行責任者／松村孝吉　編集責任者／福江弘一
[TEL]0743-63-1511（内線 5817）（直通）0743-63-2489　[FAX]0743-62-5780
[E-Mail]tsa@tenrikyo.or.jp　[TSA website]http://tsa.tenrikyo.or.jp

立教180年
平成29年11月25日発行

はっぴ、ハッピー、Happist!



出版部　部長
泉　裕一

今年の「学生生徒修養会 高校の部」でこのようなことがありました。

２年生行事「史跡めぐり」に青年会長・中山大亮様が御巡視くださり、受講生ひとり一人にお声をかけてくださっていました。その時、ある受講生が大亮様にこう申し上げたのです。

「Ｈａｐｐｉｓｔ八月号の『大亮様特別インタビュー』を読んで、今回の学修の受講を決めました――」。

大亮様は大変驚かれ、また心から喜んでおられ、私も「このようなことがあるんだ」とびっくり仰天し、心底うれしく思いました。

Ｈａｐｐｉｓｔ八月号は創刊三十周年記念号として、「青年会長・中山大亮様特別インタビュー」を掲載、大亮様はその中で「日々の陽気ぐらしの実践」を学生に呼び掛けられ、さらにご自身が「学修大学の部」で感じられたことを思い出深くお話くださっています。

その受講生は、お言葉の一字一句をかみしめ、受講を決めてくれたのかと思うと大変ありがたいことですし、文書伝道という意味でも、〈Ｈａｐｐｉｓｔ〉の役割を果たせた一つのエピソードとして記憶にとどめておきたい出来事です。

「春学」や「学修」、「まなびば」など学生層育成のための行事はたくさんありますが、その行事に参加しただけでは打ち上げ花火のようなもので、「良かった」「楽しかった」で済ましてしまうことにもなりかねません。行事への参加を促すだけでなく事前事後の関わり方、声掛け、日々のつなぎが重要なことはお互い承知しているところです。

〈Ｈａｐｐｉｓｔ〉は、学生が直接、町の書店やアマゾンなどで購入する雑誌ではなく、会長様や私たち担当者が学生に手渡すという、どちらかというとちょっと風変わりな機関誌です。だからこそ「ひと言の声」を添えて、お渡しいただきたいのです。「今月号も君に役立つ教理や情報が満載だよ」と。

二代真柱様は「若い時分に身につけておったところの事柄は、それは根強く育って一生付き纏うものである（※）」と仰せくださいました。行事と行事をつなぎ、おぢばの声、旬の動きを手元において、道の学生であるという意識を高め、さらに各会の行事へ、教会へ、おぢばへと誘うアイテムの一つに、〈Ｈａｐｐｉｓｔ〉をぜひご活用ください。

（※昭和四十一年「学生・生徒修養会（後期）」にて）

立教180年 学生担当委員会 活動方針 『誠の心で人材の育成につとめよう』

立教百八十一年 春の学生おぢばがえり 動員パック ダイジェスト

動員パックとは、『立教百八十一年　春の学生おぢばがえり』の団体参加や行事に関する各種提出書類を一つにまとめたものです。各教区学生担当委員会に二部ずつ、直属学生担当委員会及び各教区学生会に一部ずつ配布しておりますので、学生と相談の上、計画をお進めください。尚、提出書類は昨年と異なる部分もありますので、十分にご注意ください。また、提出書類によって締切り日が異なります。いずれも締切り厳守でお願いいたします。今後、学生担当委員会例会においても「動員パック」をもとに説明をいたしますので、毎月の例会に必ずご持参ください。提出書類は次の通りです。

■前夜祭「春まつり」関係提出書類

◇模擬店出店申込書　1月10日〆切

出店は八十店舗までとします。多数の申し込みが予想されますので、期日は必ず守るようにしてください。

一月二十五日の例会後に抽選会を行います。出店場所の抽選に加え、申込数が予定店舗数を超えた場合は出店団体の抽選を致します。出店場所の発表は、二月二十五日発行の『引率のしおり』に掲載いたします。

尚、二月二十五日例会後に模擬店出店説明会を行います。責任者・担当者（もしくは代理人）は必ずご出席ください。欠席の場合は出店いただけませんのでご注意ください。

また、模擬店を出店される団体には、前夜祭会場の警備をお手伝いいただきます。前夜祭警備担当者を一名選出してください。

【役割】会場内外の警備、風紀指導（喫煙・飲酒など）

【集合】三月二十七日　十八時　お茶所（夕食を済ませてお集まりください）

2月25日提出

◇食材調査書

記入漏れのないようご確認の上、二月二十五日例会後の模擬店出店説明会にてご提出ください。

◇模擬店ＣＭ応募用紙　2月25日〆切

模擬店ＣＭを特設スクリーンで上映します。希望する模擬店出店団体は、ビデオを製作してお申し込みください。実行委員会で選考の上、上映させていただきます（合否の連絡はいたしませんので、ご了承ください）。

◇ステージ出演申込書

（音楽部門・パフォーマンス部門）1月10日〆切

ステージでは、お道につながる学生の出演者を募集します。音楽部門はバンド・ヴォーカル・弾き語り、パフォーマンスにはダンス・漫才・手品などが含まれます。申し込みの際には、演奏（パフォーマンス）の映像の提出が必要です。

出演決定は実行委員会で選考の上、代表者に連絡いたします。

■団体参加関係提出書類

◇参加票申込書　1月25日〆切

希望枚数を記入してご提出ください。二月二十五日例会で参加票をお渡しいたします。

◎参加票が必要ない場合は、０枚と記入し、ご提出ください。

◇団体計画書　2月25日〆切

団体での参加を予定している教区・直属は必ずご提出ください。

◇本部食堂食事申込願　2月26日〆切

（信者部運営課）

本部食堂での食事を申し込まれる場合は、「本部食堂食事申込願」を、直接信者部運営課へご提出ください。（ＦＡＸ不可）

食券の受取なども運営課が窓口になります。学生担当委員会事務局並びに学生会では取り扱いませんのでご注意ください。願書には教区・直属担当委員長の職印が必要です。

◇模擬店チケット申込書　3月25日〆切

前夜祭「春まつり」の模擬店は全店舗チケット制です。当日会場内にチケット販売所を設けますが、混雑を避けるため各参加団体は事前にチケット購入枚数を申し込んでください。（ＦＡＸ可）

◎一枚五十円・一人二百円分まで

◎チケットは三月二十七日の受付時、代金と引き替えにお渡しします。

◇配布資料希望数記入用紙　3月27日提出

三月二十七日の受付で、式典プログラムや前夜祭チラシなどの資料を配布いたしますので、二十八日から参加の学生も含んだ数をご記入の上、ご提出ください。

◇団体参加報告書

参加者より回収した参加票をもとにして、参加者数・別席者数・参加者集計を記入してご提出ください。

4月25日〆切

■教区関係提出書類

◇本部施設使用申込書　1月25日〆切

教区行事などで本部施設の使用を希望される場合は、責任の所在を明確にする上から、開錠から施錠までの責任を持てる当日の会場引率責任者（担当委員）を必ず書類に明記してください。学生会員のみの借用はできません。

行事内容・使用人数等により、使用施設を実行委員会で割り振りいたします。申し込み多数の場合には申し込み順とさせていただきます。

尚、引率責任者は、施設使用の説明会を二月二十五日例会後に行いますので必ずご出席ください。欠席の場合は施設借用ができなくなります。

■直属関係提出書類

◇直属アワー計画書　2月25日〆切

◇直属アワー報告書　4月25日〆切

裏面に参加人数と別席者数の欄がありますので、忘れずにご記入ください。

■本部施設使用団体及び模擬店出店説明会について

二月二十五日例会終了後、本部施設使用及び模擬店出店にあたっての説明を行います。各責任者・担当者（出席できない場合は代理者）は必ずご出席ください。欠席の場合は施設使用、模擬店出店ができなくなりますのでご注意ください。

模擬店出店の団体には、翌日二月二十六日に衛生責任者の検便を提出していただきます。

立教181年 春の学生おぢばがえり スケジュール

月	行事予定		★･･･提出書類締切　〇･･･受け取り	
11	25日	学生担当者大会	〇動員パック	（25日）
12	22日	立教181年　春の学生おぢばがえり 道の学生決起の集い（24日まで）		
	25日	例会 お願いづとめ		
1	4日	おせち学生ひのきしん隊（7日まで）	★ステージ出演申込書 ★模擬店出店申込書 ★参加票申込書 ★本部施設使用申込書[教区]	（10日） （10日） （25日） （25日）
2	25日	例会 模擬店説明会 本部施設使用説明会[教区]	〇引率のしおり ★最終団体計画書 ★直属アワー計画書[直属] ★食材調査書 ★模擬店CM応募用紙 ★本部食堂食事申込願 （26日…信者部運営課へ）	（25日）
3	3日 10日 25日 27日 28日	学生生徒修養会 大学の部（9日まで） 学生生徒修養会 高校卒業生ｺｰｽ （12日まで） 例会 前夜祭『春まつり』 **立教181年 春の学生おぢばがえり**	★模擬店チケット申込書 ★参加票･配布物希望数記入用紙 〇式典プログラム･前夜祭チラシ 〇教区からの参加票[直属] 〇模擬店チケット ★模擬店出店報告書	（15日） （27日） （28日）
4	25日	例会	★団体参加報告書 ★直属アワー報告書[直属] 〇直属からの参加票[教区] ★担当者アンケート	（25日）

立教181年 春の学生おぢばがえり プログラム

3月27日（火）

◆受付◆

場所：春の学生おぢばがえり事務所（旧本部詰所）

時間：●教区･団体参加の直属
⇒14時～18時15分

●団体を組んでいない直属
⇒タづとめ後～21時

※必ず時間内にお越しください。

※直属の方は、タづとめ後～21時の間にも、教区から提出された参加票を受け取りにお越しください。

◆タづとめ◆　時間：18時30分

◆前夜祭『春まつり』◆

時間：タづとめ後（19時）～21時頃

会場：東西泉水プール前広場

内容：・模擬店
・ステージショー

3月28日（水）

◆式典◆

時間：10時（開場9時）～11時15分頃

場所：本部中庭

内容：・真柱様お言葉
・よろづよ八首奉唱
・実行委員長挨拶
・決意表明
・「道の学生の歩み」 ～次代を担うようぼくへ～
・道の学生成人目標唱和
・「希望の花」斉唱

◆直属アワー◆

時間：式典終了後(11時45分頃)～16時00分

会場：各信者詰所（原則として）

内容：・直属教会長お話
・学生の交流

立教181年
学生生徒修養会　大学の部

募集要項

▽ 期　　間 …… 平成30年3月3日(土)～3月9日(金)

▽ 受講対象 …… ①平成30年1月8日現在、大学・短期大学・大学院・専門学校
高等専門学校(4年生以上)に在学している者。
②全期間を通して受講できる者。

▽ 募集人員 …… 700名(男子350名、女子350名)

▽ 内　　容 …… 講義、グループワーク、にをいがけ、ひのきしん、修練(おつとめ勉強)など。
期間中に別席を1席運べる日を設けます。

▽ 集　　合 …… 3月3日　正午～12時30分に指定された宿舎に集合してください。

▽ 解　　散 …… 3月9日　午前10時頃、各宿舎にて

▽ 受講御供 …… 8,000円　詰所(直属学生担当委員会)に納めてください。

申し込み

▽ 申込方法 …… 下記の書類をととのえ、最上級教会長の署名・捺印をいただいた後、
学生担当委員会事務局に申し込んでください。

・受講願書1通　※特に学年の記入間違いのないようお願いいたします。
・返信用封筒1枚(郵便番号、住所、氏名を記入し、82円切手を貼付してください)

▽ 申込期間 …… 平成30年1月8日～2月25日
(事務処理の関係上、願書はなるべく2月15日までに提出してください)

※ 受講にあたっての詳細及び必要事項は、書面にて2月15日以降、随時本人に郵送いたします。
また、2月15日以降はTSA websiteでも詳細、必要事項が確認できますのでご利用ください。

※ 受講願書は学生担当委員会事務局、直属学生担当委員会、各教務支庁にあります。

「まなびば」開催会場一覧　《12月開催分》

☆実施計画書は２ヵ月前までにご提出ください。

教区	開催日時	場所	担当者	電話番号
岩手	12月2日13時～3日10時	教務支庁	権谷	
鹿児島	12月9日～10日	教務支庁	小村	
島根	12月16日13時～17日13時30分	教務支庁	足立	
愛知※1	12月23日13時～24日15時	岩倉市青少年宿泊研修施設「希望の家」	鈴木	
北海道※2	12月27日13時～28日13時	網走大教会	佐藤	

※1 北部・尾張ブロック　※2 網走・紋別・北見・釧根支部

『立教181年 春の学生おぢばがえり』お願いづとめについて

『立教181年　春の学生おぢばがえり』が無事に開催できるよう、また、一人でも多くの友とおぢばに帰り集えるよう、学生と担当者の方々と共に心を一つに揃えて、お願いづとめをつとめさせていただきます。

お忙しい中とは思いますが、下記の通り、お集まりくださいますようお願いいたします。

日　時：12月25日（月）　本部夕づとめ後（17：30頃～）
場　所：東礼拝場 南側
対　象：教区学生会、直属学生、管内学生、担当者

Happist1月号　予告

［特集］**あめいじんぐ明治**

連載

・教理コーナー
お道の？を一緒に考えよう！　田邊 大治（此花大教会長）

・輝く生き方見つけよう
Key Person　川崎 悟司（古生物研究家 / イラストレーター）

・信仰エッセー
明日の地図ひろげて　田中 有理（中河大教会長夫人）

・人生を彩る1冊をあなたに。
虹色のしおり　元渕 紘（名高分教会教人）

・漫画
ココロtravel　ニシカワ ヨウコ

Happist1 明日につながる学生マガジン

個人宅に直接〈Happist〉が届く個人購読も行っております。詳細は学生担当委員会事務局までお問い合わせください。

※内容は一部変更になる場合があります。

青空

私が嶽東の学担になって初めての「春学」に携わった時、本部式典での教区参加の学生と、嶽東の学生の盛り上がりの差に驚きを覚えたことを思い出します。

定期的に顔を合わせている教区学生会に対して、嶽東の学生は北海道から九州まで分布し、「春学」の時しか顔を合わさない学生が大半でしたので、盛り上がりに欠けているようでした。その後、主な学生の意見を取り入れて、「春学」に合わせて嶽東学生会で二泊三日の合宿行事である「春嶽会」を開催することにしました。三月二十七日の夕方に詰所に集合し、学生によるレクを通して仲間意識を高め、二十八日の本部式典に参加し、その後の「直属アワー」では、大教会長様、奥様と親しく会食やゲームの場を持たせていただきました。後夜祭ではカレーうどんを皆で販売し達成感を味わい、その日の夜には「春嶽会」の解散式が開かれ、親しく盛り上がった学生だけで感想を話し合い、次回の学生会活動を話し合う姿がありました。

学生の思いから始まった「春嶽会」も定着し、来年は第八回目を迎えようとしています。

嶽東学生担当委員会　前委員長　石﨑安善

おせち学生ひのきしん隊 参加者の声

毎年おぢばでは1月5日から7日まで「お節会」が開かれます。学生会では「学生ひのきしん隊」を結成し、帰参者への給仕や誘導、洗い方のひのきしんをさせていただきます。『喜びあふれる笑顔と明るい声のさわやかなおもてなし』をモットーに、ひのきしんをおこなう学生の声や、高校生の世話取りにあたる世話班、大学生班長の魅力を紹介します。

たくさんの方の思いが詰まったおせちを給仕したり、誘導や洗い方をして、本当にありがたいことだなと感じました。おせちを美味しそうに食べられる帰参された方の笑顔を見ると、私も元気になりました。（高校三年生）

ひのきしんによって笑顔が広がることが、すごく良いなと思いました。「ありがとう」「美味しかった、ごちそうさま」という声が聞けて嬉しかったです。ここでしか味わえない経験だと思います。また参加します。（高校一年生）

一年の始めに、たくさんの方の笑顔を見ることができて良かったです。初めておせち学生ひのきしん隊に参加しましたが、とても感動しました。また参加したいです。

（専門学校二年生）

帰参された多くの方に「ありがとう」をたくさん言っていただき、とても嬉しかったです。私が逆の立場だったら、たくさんいるひのきしん者に何度もお礼を言えるかな、と自分自身を見直せたのも良かったです。（大学一年生）

世話班の魅力

高校生に喜んでひのきしんをしてもらいながら、帰参された方にも喜んでもうらうのは簡単なことではないなと思いました。でも、その分高校生が勇んでひのきしんに励む姿を見ると、喜びも倍増です。（大学三年生）

大学生班長の魅力

班員をどうやって勇ませ、楽しませようかと考えることが、私にとっては大変でした。しかし、これからの学生生活や学生会・女子青年活動に活かすことのできる経験をさせてもらったことが、すごくありがたいです。（大学三年生）

おせち 立教181年 学生ひのきしん隊 募集要項

大学生用

対　　象　大学生、大学院生、短大生、専門学校生で全期間参加できる者
期　　間　立教181年1月4日（木）～7日（日）
受　　付　1月4日12時30分（時間厳守）
　本部第38母屋
　※学生証提示のこと
　※昼食を済ませて集合のこと
解　　散　1月7日16時頃 本部北2駐車場
宿　　泊　本部第38母屋
参 加 費　2,000円（教区・直属学生担当委員会にお納めください）
内　　容　ひのきしん（給仕・会場誘導・その他）、学生ひのきしん隊の運営他
申込方法　教区・直属学生担当委員会に、参加費・返信用封筒（12月23日以降に受け取れる住所、氏名、郵便番号を記入し、82円切手を貼付のこと）を添えて申込んでください。
12月26日以降にキャンセルされた場合、参加費は戻りませんのでご了承ください。

※保護者の承諾書、健康調査カード（後日郵送）に必要事項を記入の上、必ず受付時にご提出ください。

申込締切　12月15日 天理教学生担当委員会事務局必着
※申込書に【世話班・大学生班】のいずれかを選択してご記入ください。なお世話班、大学生班班長を勤めていただく方には後日、本部学生担当委員会より連絡します。又、直前研修会に参加していただきます。

《直前研修会のご案内》
日　　時：1月4日9時（集合・受付）時間厳守
場　　所：本部第38母屋
研修内容：ひのきしん内容、世話班・大学生班班長の役割について

高校生用

対　　象　高校生で全期間参加できる者
期　　間　立教181年1月4日（木）～7日（日）
受　　付　1月4日14時30分（時間厳守）
　本部第38母屋
　※生徒証提示のこと
解　　散　1月7日16時頃 本部北2駐車場
宿　　泊　本部第38母屋
参 加 費　2,000円（教区・直属学生担当委員会にお納めください）
内　　容　ひのきしん（給仕・会場誘導・その他）、別席、親睦行事他
申込方法　教区・直属学生担当委員会に、参加費・返信用封筒（住所、保護者氏名、郵便番号を記入し、82円切手を貼付のこと）を添えて申込んでください。
12月26日以降にキャンセルされた場合、参加費は戻りませんのでご了承ください。

※病院受診についての同意書、健康調査カード（後日郵送）に必要事項を記入の上、必ず受付時にご提出ください。

申込締切　12月15日 天理教学生担当委員会事務局必着

◆参加するにあたっての注意事項◆

◎期間中に別席を運ぶ方は席札を持参してください。尚、初めて別席を運ぶ方は願書などが必要となりますので教会と相談の上、必ず『別席のしおり』の「誓いの言葉」を覚えてくるようにしてください。
◎団体行動ですので、飲食物及び、ポータブルオーディオ、ゲーム等は持ち込まないでください（差し入れもできません）。
◎ひのきしん中のスマートフォン・携帯電話の使用はご遠慮ください。

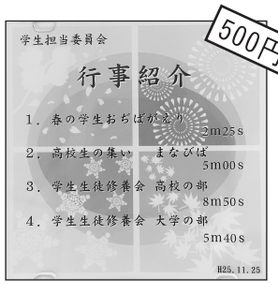
広報・啓蒙物品一覧

学生担当委員会では様々な広報・啓蒙物品を製作しております。
学生層育成の一助にぜひともご活用ください。

ＤＶＤ

「春の学生おぢばがえり」
「高校生の集い「まなびば」」
「学生生徒修養会　高校の部」
「学生生徒修養会　大学の部」

を収録した行事紹介DVDを販売しています。



行事紹介DVD

パンフレット

「学生生徒修養会」や「春の学生おぢばがえり」をはじめ、高校生の集い「まなびば」、「おせち学生ひのきしん隊」などのチラシや募集要項などの販売・配布を行っています。



学生生徒修養会
高校の部・大学の部



高校生の集い
「まなびば」



TSA
PERFECT GUIDE



おせち学生ひのきしん隊



春の学生おぢばがえり

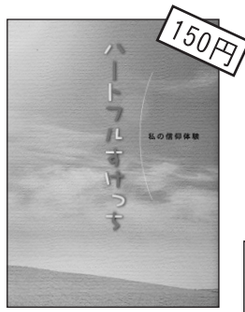
書籍

「Happist」や、「信心事始」、「ハートフルすけっち」、「HARP　～確かな理解とその使い方～」などの書籍を販売しています。

Happist

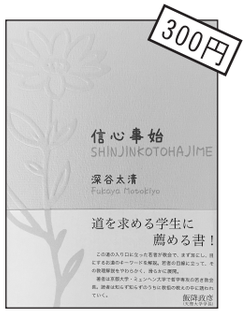


ハートフルすけっち





ＨＡＲＰ
–確かな理解とその使い方–



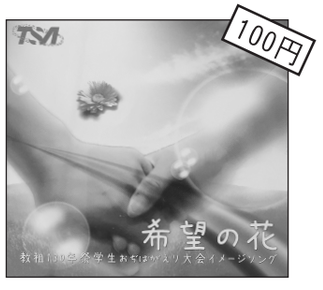
信心事始

グッズ

学生担当委員会では「Happistタオル」や「教祖130年祭　学生おぢばがえり大会」のイメージソング「希望の花」のＣＤなどのグッズを販売しています。



Happistタオル
［ ブラック・ブルー
イエロー・グリーン ］



「希望の花」CD